

龍谷大学生協瀬田 うえるかむばーていー



[新学期]

取り組み概要

日時：2021年3月29、30、31日
 (各日2回開催)
 場所：青志館食堂
 参加者数や組合員の反応：
 合計約140名

- 概要：
- 自己紹介
- ゲーム(日程によって異なる)
- 大学生活を知る時間
- SNS交換の時間

徹底した配慮で
 ニューノーマルに
 挑む

POINT.1

対面開催のための感染症対策



新入生交流企画を、瀬田キャンパスでは対面で行いました。一時は対面開催を危ぶまれましたが、感染症対策をきちんと行うこと、企画者の学生委員の「新入生に充実した大学生活のスタートを切って欲しい」という想いから開催することができました。

今回のうえるかむばーていーでは感染症対策として、検温・アルコール消毒・換気・アクリル板の設置・話さなくても行えるゲーム・全体の場で話す時間はとらずSNS交換のみ、を行いました。

感染症が流行し始めて1年ほど経つ中、感染症対策が徹底して行えているか、改めて確認しましょう。

POINT.2

話せなくても友達づくりができるように

POINT.1に記載した感染症対策に基づき、今回のうえるかむばーていーでは、ゲームの内容をできるだけ口数が少なく済むよう「紙に答えを書いて」できるものにしました。会話がないう盛り上がりがないと思われかもしれませんが、全体発表者に対して他の学生委員が相槌を打ったり、学生委員自身が本気で楽しむ姿を見せ、それが明るい雰囲気づくりとなっていました。また、休憩中は一人の子がいたら声をかけるなど、徹底的な配慮がされていました。最後には班を越えて連絡先を交換する人がいるほど、参加者同士仲良くなっていました。



POINT.3

想いを込めて



瀬田キャンパスのうえるかむばーていーでは、例年交流の中でみんなでお菓子を食べる時間があります。しかし、今回は感染症対策のため飲食ができないので、お菓子は参加賞として配ることになりました。

そのお菓子の袋の一つ一つに、先輩学生委員からのメッセージが書かれています。交流の時間がとれずじっくり話すことができない中で、新入生を歓迎する先輩たちからの温かい激励メッセージは、つながりを感じられる大学生協らしい取り組みだと感じます。